

一般質問

新社会党

アスベスト対策、撤去
もれないように

Q 市施設のアスベストの使用状況と対策は。

A 53施設でアスベスト吹き付け材が確認された。専門調査機関に分析依頼をするが、4ヶ月かかる。結果に応じて対策を決める。すでに、菊田保育所給食室、三中4階階段のそれは、対策工事済みだ。

(調査・撤去もれないよう万全を期して市民が安全・安心できるようにしてほしい。)

Q 場外舟券売り場建設問題に関連して入場人員は120万人と公表されてきたが、70万人減ると出されているが、どうなっているのか。

A (市長) 120万人から70万人になった経緯は存じ上げていない。

Q 警察協議が終了したが、市長は協議の資料は見たか。

A (市長) 警察協議の中味は見えていない。

Q 無責任な答弁だ。市民からの公開質問状への回答について市長は、中身を吟味せず押し返したのでは問題だ。

次に子育て支援策の新年度の取り組みについて。

A 子育て支援の地域拠点となる(仮)東習志野こども園は来年4月開設をめざしている。また、ファミリーサポートセンターのシステムを利用して小学3年生までの子育て家庭を対象に家事や育児介助を行う事業を予定している。

Q 学校図書館の読書指導員の増員について。

A 現在、各中学校区ごとに1名の読書指導員を配置しているが、三中学区と七中学区は小学校が3校ずつあり週1回訪問できない状況なので1名の増員を検討している。

Q 学童保育の新年度児童数増加に対する対策について。

A 公立保育所、幼稚園に在籍する5才児の入会希望者は70名で来年は増加する見込み。小学校の余裕教室等の確保に努める。

Q 現行の移動図書館「きぼう号」が19年2月以降使えなくなるが対策は。

A 新規購入予算を要望する。

公明党

教育毛福祉毛行政毛目の前の
一人のためにあります!!

Q 公明党習志野市議団は8月4日、荒木市長にアスベストの実態調査と早期撤去を求める申し入れを行ったが。

A 最終結果が判明するまで4カ月かかるが、中間報告を何回か行なう、その都度ホームページなどで公表し撤去等の措置を図りたい。

Q ハミングロード再生プランの策定に向けて地域住民主導のワークショップ方式で菊田遊歩道の整備計画をつくるが、ガスタンク跡地と公園を含めた総合的な青写真をつくるべきでは。

A 地元の町会がアンケートを実施し、その結果を荒木市長に要望されましたが、ガスタンク跡地を含めた整備の方針が決まり次第、住民の皆様説明をしたい。

Q 産褥期の母子だけでなくく子育て家庭を対象とした「家事支援サービス」の早期実施を求めているが進捗状況を伺う。

A 利用対象を小学3年生までの家庭とし平成18年度より市民相互の援助活動を開始する。

Q 「特別支援教育」では発達障害児への教育的支援の体制整備を目指し取り組みを進めているが、今後は従来の特殊教育そのものを根本から見直し乳幼児期から成人期までの継続的支援体制の強化を積極的に行う事を強く要望する。

Q 谷津市街地調整区域のまちづくりについて、周辺谷津地域との関わりをどのように考えているのか伺う。

A 道路整備により交通の円滑な流れと歩行者、自転車利用者の安全確保、特に谷津幼・谷津小・一中の通園路通学路の安全確保を図られる。

(谷津駅北側は防災的観点からも道路整備が望まれるため今後の課題として要請する。)

Q 谷津交番の移設について、警戒効果のある場所を要望してきたが現在の状況を伺う。

A 谷津駅前、京成フラワリーの施設建替え計画の中に交番を組み込む方向で、地域を含む関係機関と協議し、早期実現に向け取り組んでいく。

習志野政心会

市民の声を議会に反映
させる最大会派

Q 集中改革プラン等について。

A 集中改革プランは第3次行政改革大綱の取組みを基本に策定し、17年度中に公表する。

また、定員適正化計画は、市民、NPOや民間企業などと市の役割分担を検討しつつ、将来の職員配置を計画する。

Q 18年度予算編成について。

A 三位一体改革がその目的を達成することを念頭に、厳しい財政状況の中でも、子育て支援、J・R津田沼駅南口周辺開発など必要な事業に取り組む。

Q 京成津田沼駅など主要駅のバリアフリー化の現状を伺う。

A 京成津田沼駅は駅構内及び北口、J・R津田沼駅は北口広場のバリアフリー化に取り組んでおり、京成大久保駅は今後も京成に要望して行く。

見直し結果を反映させる。

Q まちづくり出前講座の今後。

A 市民と行政との情報交換の場として重要と考えている。更なる周知に努める。

○市長の政治姿勢

Q 敬老事業について総合的に見直す時期ではないか。

A 本格的な高齢社会を迎え財政的にも困窮。催事運営者の負担感も増。意向を再調査。

Q ポートピア習志野の細目協定の進捗状況を。

A 締結は今後。議会から市長に送付された意見書(当会派提案)最優先で協議する。

Q 小さな市役所を具現化するための民間活力導入は、「民間」を一市民にも拡大して活動指針やマニュアル等の作成整備も並行して進むべきだ。

A 同感。早く実現させたい。

Q 全庁的課題の専門検討機関の設置を中心に機構改革を。

A 大事な視点。実行したい。

○防災行政

Q 指定避難場所の見解が市民によって違う。周知徹底を。

A 半年1回のチラシ回覧中心にキメ細かい周知作戦を徹底。

Q 学校給食室の災害活用は?

A ほとんどで高耐震のガス管が隣接している。復旧が早いので対策拠点として活躍可能。

○財政

Q 滞納した税の分割納付に金融機関の「自動送金」を活用し納付促進を図れないか。

A 貴重な提案。実行したい。

○道路行政

Q 右折渋滞が多く深刻。信号の工夫などで解消できないか。

A 警察に進言し対策を迫る。

○教育行政

Q 有料化の完全実施後、公民館運営状況に変化はあるのか。

A 使用枠細分化で利用増。有料による使用離れもなく順調。年間歳入は全館で一千万円。

Q 市立幼稚園の今後について。

改革クラブ

アスベスト対策
使用状況と対策求める

Q アスベストの吹き付け状況と対策はどうなっているのか。

A 習志野市の公共施設、195施設のうち53施設について調査をし、全ての施設の使用状況をわかつけるのは4ヶ月程度必要。すでに菊田保育所は天井裏のアスベストを撤去し、第三中学校は9月中旬に撤去する。今後1%以上アスベストが含有されているれば来年度予算に反映させる。

Q 改正介護保険法の施行で新しい予防サービスの内容はどのようなのか。

A ひとつは「新予防給付」は要支援、要介護者で通所サービスで新たに「運動機能の向上」「栄養改善」などを実施。「地域支援事業」は介護予防の必要な対象者に市が「運動機能の向上」「閉じこもり予防・支援」など行うことを検討している。

Q 新清掃工場のダイオキシンなどの環境問題、ランニングコストはどうなっているか。

A 排出ガスの状況はダイオキシン、ばいじん、硫酸酸化物塩化水素、窒素酸化物で基本設計に近い数値で安全で安定的な操業をしている。ランニングコストは、こみー当たり一万一千七百円を予定し、実績は一万九百円となっている。

Q 今後「ミ」の分別を細分化するのが簡略化するのか。

可決された
主な議案概要

《予算》

○議案第42号平成17年度習志野市介護保険特別会計補正予算(第1号)

介護保険法の一部改正に伴い平成17年10月より施設給付が見直しとなり、食費及び居住費の取り扱いについて、自己負担化されることとなるため、新たな給付費を創設する等の措置で七千六百九十九万四千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、五十億六千五百四十四万七千円となります。

《条例》

○議案第43号習志野市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について

地方公務員法の一部改正により「人事行政の運営等の状況の公表」について条例で定めることが義務付けられたため、必要な事項を定めるため、条例を制定します。

○議案第44号習志野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

租税特別措置法の一部改正に伴い、条項が追加されたことにより、条例の一部を改正します。

○議案第45号習志野市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

習志野市茜浜パークゴルフ場の設置に伴い、指定管理者制度による管理運営と利用料金制を導入し、効果的、効率的な管理運営するため、条例の一部を改正します。

○議案第46号習志野市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

消防法及び石油コンビナート等の災害防止法の一部を改正する法律等の施行に伴い、住宅用防災機器の設置維持等について、条例の一部を改正します。

《人事案件》

○議案第47号教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて(栗原伸夫氏)

○議案第48号人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(山田大三氏)

《財産案件》

○議案第49号財産取得について(高規格救急自動車)

救命資機材を積載した高規格救急自動車を二千八百二十二万四千円で取得します。

○議案第50号財産の無償貸付けについて

民間による保育所の設置及び運営に伴う用地を無償で貸付けます。

《専決処分等》

○議案第51号専決処分した事件の承認を求めることについて(平成17年度習志野市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号))

公営企業債に係る公営企業金融公庫からの借入分について平成17年度臨時特例措置として借換えを行うことに伴い、補正予算を専決処分したので、その承認を求めたものです。

○議案第52号専決処分した事件の承認を求めることについて(平成17年度習志野市一般会計補正予算(第1号))

衆議院の解散に伴い、衆議院議員選挙に係る経費の補正予算を専決処分したので、その承認を求めたものです。

○議案第60号民事調停について

市が申し立てた習志野市サシモール事業協同組合に対し地上権確認請求及び新買物公園整備請求の民事調停につき調停を成立させるものです。